

解剖・生理・機能で考える

摂食嚥下障害・ 構音障害のための 口腔内装置

PAP, CM床, PLP, スピーチバルブ,
口唇プレートの適応・作製のポイント

館村 卓 著

口腔内装置を
使った治療が
合理的に
わかる! できる!

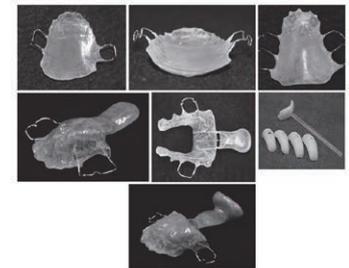
解剖・生理・機能に基づいた
オーラルアプライアンスの勘所

解剖・生理・機能で考える

摂食嚥下障害・ 構音障害のための 口腔内装置

館村 卓 著

PAP, CM床, PLP, スピーチバルブ,
口唇プレートの適応・作製のポイント



医歯薬出版株式会社

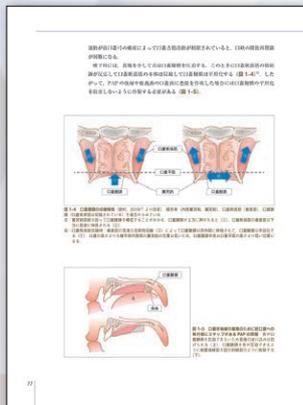
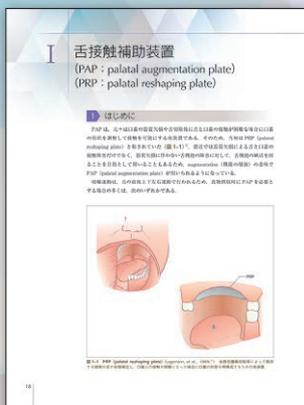
- A4判変/72頁/カラー
- 定価 7,920円 (本体 7,200円+税10%)
- ISBN978-4-263-44768-0
- 注文コード 447680



詳しい内容は
二次元コードのリンク先から!

PAP, CM床, PLP, スピーチバルブ, 口唇プレート等, 嚥下
障害や構音障害などに対して用いられる口腔内装置を,
解剖・生理・機能の3点の視点で紹介。検査・適応・製作・機
能訓練までのポイントをロジカルに解説します。

各種口腔内装置について, 写真を用いてビジュアルに解説。
口腔内での装置の機序や動きなどはイラストをもちいて
わかりやすく説明しています



本書掲載装置のキーポイント

I 舌接触補助装置

(PAP: palatal augmentation plate) (PRP: palatal reshaping plate)

1. はじめに
2. 舌と口蓋が接触できない原因
 - 1) 器質的原因
 - a) 舌に原因がある場合 / b) 口蓋に原因がある場合
 - 2) 機能的要因
3. 解剖学と生理学から考える合理的な作製法
 - 1) 関連する解剖学と生理学
 - 2) 作製手順
4. リハビリテーション
5. こんなPAPは効果がない

MEMO—① 口蓋帆張筋と上顎総義歯後縁の位置

MEMO—② 舌の運動療法

II CM床 (Castillo-Morales 装置)

1. はじめに
2. 関連する生理学
3. 作製手順
 - 1) 印象採得, 口蓋床作製
 - 2) 設計
 - a) ワイヤビーズ型 / b) コーン型 / c) コーン型変法
 - 3) ワイヤビーズ型CM床作製法
4. 完成後の観察点と調整
5. こんなCM床は効果がない

III 口蓋帆咽頭 (いわゆる鼻咽腔) 閉鎖不全症 (VPI) に対する装置

(PLP: palatal lift prosthesis, スピーチバルブ等)

1. 口蓋帆咽頭 (いわゆる鼻咽腔) 閉鎖機能 (VPF) とは
 - 1) マクロにみたVPF運動
 - 2) VPFを担う筋群
 - 3) 軟口蓋に分布する筋における筋紡錘の局在性

2. VPIの原因

- 1) VPFを担う筋群の機能を障害する器質的, 機能的要因
- 2) 軟口蓋運動を制限する関連筋以外の問題
- 3) 運動調節様相の誤学習
- 4) 筋疲労 (Stress-VPI)

3. VPIに対する装置① 軟口蓋挙上装置 (PLP)

- 1) 適応
- 2) 解剖学と生理学から考える合理的なPLP作製法
 - a) 事前検査 / b) 印象採得 / c) クラスプ / d) 口蓋床の設計 / e) 口蓋床の試適と慣熟装着 / f) 挙上子の形態 / g) 挙上子の段階的延長 / h) 挙上子延長後の検査 / i) 装置によるVPF賦活のためのプログラム / j) こんなPLPは効果がない

4. VPIに対する装置② スピーチバルブ

- 1) 適応
- 2) 解剖学と生理学から考える合理的なバルブ型装置の作製法
 - a) 器質欠損がないものの軟口蓋が短小化している場合のバルブ装置 / b) 軟口蓋に器質欠損がある場合のバルブの形状
- 3) 完成後の介入—バルブ削除のためのプログラム
- 4) こんなバルブ装置は効果がない
 - a) Under and Up型 / b) Movable型 / c) Meatus型 / d) 口蓋平面がバルブを横切らない装置 / e) バルブが軟口蓋を上方から押さえ付ける形状の場合

MEMO—③ ALSでのVPIに用いるPLP

MEMO—④ 軟口蓋挙上レベルについての考察

MEMO—⑤ High pressure sentenceとlow pressure sentence

MEMO—⑥ Under and Up型装置

MEMO—⑦ 軽度, 中等度, 重度の閉鎖不全という分類はあるのか

IV 口唇プレート (Lip bumper)

1. はじめに
2. 関連する生理学
3. 適応
4. 口唇プレートの種類と口唇機能賦活療法
 - 1) バー付きプレート
 - 2) マウスピース型装置
5. こんなlip bumperは効果がない～ボタンプルエクセサイズは効果があるのか

MEMO—⑧ 口唇閉鎖訓練時間

医歯薬出版 ご注文承り書

解剖・生理・機能で考える 摂食嚥下障害・構音障害のための口腔内装置

PAP, CM床, PLP, スピーチバルブ, 口唇プレートの適応・作製のポイント

注文コード ()冊
447680

●納入店ご指定希望

※納入店のご指定の場合
手数料はかかりません。

〔ご指定納入店名〕

●直送希望

〔2つの方法から
お選びください。〕① 代引 450円② 後払い400円

※直送は、注文書到着の翌営業日 (土日祝日除く) に発送します。②の請求書は (株) ネットプロテクションズから別送します。14日以内にお支払いください。返品は受付できません。

●お名前

●TEL

●ご住所 (〒 —)

★必要事項をご記入のうえ, FAX 03-5395-7633 にご送信ください。★弊社ホームページ <https://www.ishiyaku.co.jp/> からご注文いただけます。

医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL03-5395-7630